

TAKASHI MURAKAMI MONONOKE KYOTO

村上隆もののけ京都

2024年2月3日(土)~9月1日(日) FEBRUARY 3 (SAT)-SEPTEMBER 1 (SUN), 2024
京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ Kyoto City KYOCERA Museum of Art Higashiyama Cube

「村上隆 もののけ 京都」 来場者 20 万人突破

会場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ 会期：2024年2月3日(土)~9月1日(日)

京都市京セラ美術館で開催中の村上隆（1962年生まれ）の個展「村上隆 もののけ 京都」が、本日5月7日に来場者20万人を突破しました。

国内では約8年ぶりの大規模個展となる本展には、連日、国内外や老若男女を問わず、幅広い層が訪れています。また、2024年7月下旬に発売予定の本展カタログをはじめ、会期後半に向けての多彩なイベントが目白押しです。絶え間なく前進し続ける村上隆が、京都で創り出す「新・村上ワールド」をぜひこの機会にお楽しみください。



20万人目のお客様

20万人目の来場者となったのは、ワーキングホリデーで東京に滞在中のドイツ出身の女性、ネレ・グロスさん（19）。5月7日、村上さんの作品が好きというグロスさんは、村上さんのインスタグラムを見て来場されたとのこと。記念品を贈られたグロスさんは「お花の親子が好き」と話してくれました。

5月7日に行われたセレモニーでは、高橋信也（京都市京セラ美術館 事業企画推進室ゼネラルマネージャー）より記念品が贈呈され、村上隆作のキャラクター「もののけフラワー」とともに20万人突破をお祝いしました。

◎ 開催概要

タイトル：京都市美術館開館90周年記念展「村上隆 もののけ 京都」

英題：Kyoto City Museum of Art 90th Anniversary Exhibition

Takashi Murakami Mononoke Kyoto

会場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ

会期：2024年2月3日(土)~9月1日(日) ※展示作品のうち、一部に展示替えがある可能性があります

開館時間：10:00~18:00（最終入場は17:30まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）

観覧料：一般2,200円（2,000円）大学・専門学校生1,500円（1,300円）

高校生1,000円（800円）中学生以下無料

京都市在住の学生もしくは京都市内の学校に通学している学生は入場無料

※()内は前売、20人以上の団体料金

※京都市内に在住（通学）の高校生、大学生・専門学校生は、御住所が分かるもの、学生証をご持参ください。

※障害者手帳等をご提示の方は本人及び介護者1名無料（学生証、障害者手帳等確認できるものをご持参ください）

※そのほか企画チケットあり

御寄付により、「京都市美術館開館90周年記念展『村上隆 もののけ 京都』について、京都市内に在住（通学）の高校生、大学生・専門学校生の入場料が無料となりました。

対象期間：令和6年2月3日（土）～9月1日（日）

対象者：京都市内に在住（通学）の高校生、大学生・専門学校生

対象展：京都市美術館開館90周年記念展「村上隆 もののけ 京都」

※ご観覧の際は御住所が分かるもの、学生証の提示が必要です。

主催：京都市、朝日新聞社、京都新聞、NHK 京都放送局、NHK エンタープライズ近畿

クリエイティブ・パートナー：ソニー・ミュージックエンタテインメント

制作協力：NHK プロモーション

特別協力：有限会社カイカイキキ、Perrotin、Gagosian

特別協賛：ルイ・ヴィトン

協賛：株式会社メルコグループ、株式会社 大丸松坂屋百貨店、株式会社公益社、株式会社ひびき FA、株式会社中井商店、株式会社ギークピクチャーズ、Liquem

協力：AMKK 東信、花樹研究所、京都薬品工業株式会社、京阪ホールディングス株式会社、京阪電気鉄道株式会社、株式会社タカムラ産業、株式会社プランコ、ヤマト運輸株式会社、ARTnews JAPAN、α-STATION FM-KYOTO、ハイアット リージェンシー 京都

お問い合わせ：075-771-4334（京都市京セラ美術館）

◎村上隆プロフィール

1962年、東京都生まれ。1993年、東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。博士号取得。博士論文は「美術における『意味の無意味の意味』をめぐって」。2000年、伝統的日本美術とアニメ・マンガの平面性を接続し、日本社会の在り様にも言及した現代視覚文化の概念「スーパーフラット」を提唱した。2001年、自身が代表を務める有限会社カイカイキキを設立。2005年、「リトルボーイ展」（ジャパン・ソサエティ、ニューヨーク）にて、全米批評家連盟ベストキュレーション賞受賞。2015年、文化庁「第66回芸術選奨」文部科学大臣賞受賞。近年は、「Stepping on the Tail of a Rainbow」（ザ・ブロード、LA、2022年）、「MurakamiZombie」（釜山市立美術館、釜山、2023年）、「Understanding the New Cognitive Domain」（ガゴシアン、ル・ブルジェ、2023年）、「Takashi Murakami: Unfamiliar People – Swelling of Monetized Human Ego」（アジア美術館、サンフランシスコ、2023年）など、世界各地で個展が開催されている。



撮影：Museum of Fine Arts, Boston
©2017 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

◎展覧会見どころや主な展示作品は、展覧会特設 Web サイトにてご確認ください。

<https://takashimurakami-kyoto.exhibit.jp/>

公式 SNS  @mononoke_kyoto  @takashimurakami_mononoke_kyoto

◎本展に関するこれまでのプレスリリースは京都市京セラ美術館のウェブサイトにてご確認ください。

<https://kyotocity-kyocera.museum/press>

本件に関するお問い合わせ：「村上隆 もののけ 京都」広報事務局（共同 PR 内 | 担当:三井）

E-mail : takashimurakami-kyoto-pr@kyodo-pr.co.jp TEL : 03-6264-2382